

福山城博物館2013年度(平成25年度)春季テーマ展

福山ゆかりの日本画展



藤井松林筆「蜀三傑之図」 当館蔵



藤井松林筆
「四季花鳥図」のうち「春夏花卉双鶏将雛図」
当館蔵



大村廣陽筆「梅鶯図」 当館蔵

この度のテーマ展では江戸後期から近代にかけて福山で活動した数多くの画家の業績や作風を、系譜などを交えてご紹介することで、幕末から明治にかけて時代が変化していく中で福山における日本画がどのように発展してきたかを探ります。また秋季特別展「武家のよそおい-武芸と学問-」のプレ展示として福山藩主の作品も併せて展示します。

展示画家一覧

片山墨随・鎌田呉陽・吉田洞京・吉田東里・吉田洞谷
藤井松林・若林松谿・羽田桂舟・水野文華・藤井松山
内藤天来・大村廣陽・高橋史芳・阿部正精



■会期 2013年(平成25年)

4月6日(土)~5月19日(日)

午前9時~午後6時30分(入館は午後6時まで)
月曜日休館・ただし4月29日(月・祝)・5月6日(月・祝)開館、5月7日(火)休館

記念行事

◆当館学芸員による展示解説◆
4月7日(日)、21日(日)、5月5日(日) ※各日とも13時30分より

■会場

福山城博物館 1階展示室

〒720-0061 福山市丸之内1丁目8番 TEL.(084)922-2117

■入館料 一般200円(160円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金